KAWAGUCHI KOGYO GENERAL HOSPITAL

かわこ～

医療法人新青会 川口工業総合病院 広報誌 Vol.14
http://www.kogyohsp.gr.jp/

地域とともに歩む医療
～愛と誇りをもって信頼される病院を目指します～

2015年 7 月号

2015.7月号目次

新入職員のご紹介……2・3p
第9回川口市医学会総会……4・5p
川口工業総合病院連携施設懇談会…6p
看護の日・防災訓練……7p
健康診断のすすめ……8p

理念

地域とともに歩む医療

～愛と誇りをもって信頼される病院を目指します～

基本方針

①地域住民、地域医療機関とともに密着した医療の提供
②患者様や家族とともに取り組む医療
③職員がともに尊重しあい協力して行うチーム医療

行動指針

1. 二次救急医療機関として地域に貢献します。
2. 急性期病院として他医療機関との連携を推進します。
3. 患者様の権利を尊重しプライバシーの保護に努めます。
4. 専門性を高める人材育成に取り組み質の高い医療を提供します。
5. 安心信頼される医療提供のための健全経営に努めます。

平成27年度
医療法人新青会 川口工業総合病院 入職式

新任のご挨拶

看護部長
田中義子

私は4月1日より看護部長に就任いたしました田中義子と申します。出身地は秋田県横手市で8人姉兄の末っ子として生まれました。大正生まれの母から、女性でも自立した職業に就きなさいと教育され22歳で看護師、24歳で東北大学医学部付属助産婦学校を卒業いたしました。25歳で結婚し年子で娘を出産しました。育児のためにパート勤務をしながら助産師として勤務しておりましたが、39歳で常勤となりました。眼科・手術室・泌尿器科・皮膚科・未熟児室・産婦人科看護を経験し助産師としては多くの赤ちゃんを取り上げました。

平成１９年4月から看護部長職に就き、看護管理者として３病院の看護部長、1病院の看護部長補佐を務めてまいりました。

今回、ご縁があり川口工業総合病院に勤務する事となりました。

病院理念である「地域とともに歩む医療～愛と誇りをもって信頼される病院を目指します～」をもとに、 看護部では、地域の方々に選ばれる「あたたかい、心のかよう優しい看護」と「安全で行き届いた質の高い看護」を理念に掲げ、「地域と密着した良質な看護の提供」を目指しております。

当病院は急性期医療を行っており、入院基本料7対１の手厚い看護を提供しております。

計画的に質の高い医療が進められるように、患者様には治療の計画や内容を理解し納得して頂けるように、クリティカルパスを使用しております。看護においては受け持ち制を基本とした固定チーム、ナーシング看護方式を取り入れております。「安全で行き届いた質の高い看護を提供」するために、常に成長し続けていけるのが看護師という仕事であります。看護師それぞれの成長を温かく支援し見守り、ステップアップできる教育システムやキャリア教育制度があります。前看護部長が守ってきた看護部を大切に思い、患者さまから選ばれ、職員からも愛される病院でありたいと考え、微力ながら今の役割を頑張っていこうと思っております。これからも、宜しくお願い申し上げます。

新任医師の紹介

麻酔科部長
黒崎 大 医師

取得資格等:
医学博士
日本麻酔科学会専門医・指導医
日本医師会認定産業医

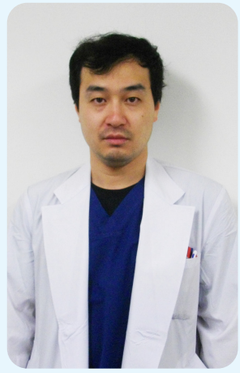
麻酔科医長
坪谷 有里 医師

資格
医学博士
日本麻酔科学会専門医・指導医

麻酔科
鈴木 康生 医師

資格
日本麻酔科学会専門医

患者さんへ:麻酔と聞くと怖いイメージをお持ちになる方も多いかと思いますが、技術、薬剤、医療機器の進歩により目覚めの早いとても安全なものとなりました。日帰りでの全身麻酔手術も可能です。安全であることはもとより、その上で痛みや負担の少ない優しい麻酔を心がけております。

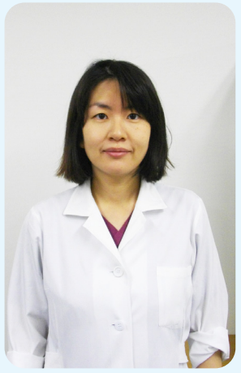


整形外科
猪野又 慶 医師

資格/所属学会:日本整形外科学会、人工関節学会
趣味:野球観戦
メッセージ:整形外科全般の診察をしています。上肢の症例、脊椎の症例は必要に応じて済生会川口総合病院様にご紹介します。
お困りの際は是非、受診なさって下さい。

整形外科
新谷 尚子 医師

資格/所属学会:日本整形外科学会、人工関節学会、骨折治療学会
趣味特技:バスケットボール、マラソン
メッセージ:よろしくお願いします。



耳鼻咽喉科
渡邊 晶 医師

資格/所属学会:日本耳鼻咽喉科学会専門医
趣味:大相撲鑑賞・神社仏閣めぐり
メッセージ:分かりやすくていねいな説明を心がけています。
よろしくお願いします。

研修医
藤井 伸哉 医師

今年研修医になりました藤井と申します。１年間こちらの川工で上の先生と患者さんを診ながら色々と勉強させていただいてます。まだまだ若輩者ですが精一杯頑張りますのでよろしくお願いします！

研修医
菅谷 篤史 医師

今年度から研修医として川口工業総合病院で働いております菅谷篤史です。新米の医師なので出来ることは限られていると思いますが精一杯頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

第9回川口市医学会総会

日　時　平成27年6月13日(土)
場　所　川口駅前市民ホールキュポ･ラ４階 フレンディア
主　催　川口市医師会

【川口市医学会総会とは】
　昭和22年に社団法人川口医師会が設立されました。市民の皆様が安心して医療機関に受診していただけるように、安全性および質の高い医療の提供を行い、市民の皆様の疾病予防や健康増進を目的に活動しております。
　川口市医学会総会は、川口地域の医療の質の向上を図るとともに医療連携を深めるため、現川口医師会長の徳竹先生が中心となり平成19年6月23日に第1回の学術総会が盛大に開催されました。
　今回は第9回を数え、川口工業総合病院からは、医師3名、看護師2名、理学療法士1名、薬剤師1名、臨床検査技師1名の計7名が発表しました。

認知症診療の現状と今後について

座長　内科部長　古屋 徳郎

海外旅行中に感染したボツリヌス中毒の一例

研修医　藤井 伸哉

　6月13日に行われた第9回 川口市医学会総会にて「海外旅行中に感染したボツリヌス中毒の一例」について発表させていただきました。今回は貴重な症例を担当、発表させていただいて非常に勉強になりました。今回、このような公式の場で発表させていただくのは初めてでかなり緊張しましたが、同席していただいた先生方に堂々としていて良かったなどとおっしゃっていただけて、とても励みになりました。今後に何か発表の場がある際は、今回の経験を活かしていきたいと思います。最後に、当院内科の馬場先生はじめ、発表に際してご指導していただいた方々に御礼申し上げます。

当科における半月板治療の変遷と治療法の実際

整形外科医長　林　将也

薬剤性QT延長から心室性頻拍を繰り返した１例

研修医　菅谷 篤史

　今回初めて公式の場で症例報告をすることができ、とても緊張しましたがいい経験をさせていただいたと思います。また他の方々の演題を聞くことで様々な新しい情報を得るとともに、発表の仕方なども勉強することができました。質問に答えられなかったりと至らない点が多かったですが、こういった機会を1年目に経験する場をいただいたことに感謝したいと思います。ありがとうございました。

ストーマ装具交換時の手技習得情報の共有化 ～テンプレートを見直して～

外科病棟看護師　折笠　翠

　ストーマ装具の決定は、患者の言葉･実際のケアの習得度、コスト面等によって変わっていきます。そのため、前回の装具交換をした時の看護記録から、どのような介入をして、セルフケアを確立させていくかが重要になります。以前からその看護記録の内容に個人差を感じており、これを少なくすることは出来ないかという視点で研究を行いました。
　このような場で発表させて頂く事は初めてで、資料作成を初め、研究内容の編集などより本格的な取り組みは良い経験になりました。ご指導して下さった多くの皆様に心より御礼申し上げます。
　また、研究内容で不足している部分、改善出来る余地を改めて感じました。この反省を次回の機会に繋げていきたいと思います。

HCU病棟におけるせん妄予防の為の現状認知促進の有効性

HCU看護師　橋本 明香

　HCU設立後、せん妄患者と関わる頻度が多くなり、環境がせん妄発症率を増加させるのではないかと考えた。そこで天気･季節等の分かるカレンダーを使用し、せん妄予防となるか研究を行った。介入あり･なし共に、せん妄発症者は同数であった。せん妄発症者の中で、介入なしでは3日以内の症状改善者が29%であったのに対し、介入ありでは71%であった。発症後も、現状認知促進を続けた事が、せん妄改善への有効な介入となったと考える。

使い捨て駆血帯の検討

臨床検査技師　井上 直輝

　川口市医学会総会で発表する機会を与えていただき、ありがとうございます。
　また発表に際し多くの方にご協力を戴き、お礼申し上げます。この経験は通過点として、今後の学術活動に邁進していきたいと思っています。

個々の患者に適したがん化学療法を実現するために～患者面談に基づく処方提案～

薬剤師　戸鹿野 美織

　今回、がん化学療法における面談に基づく処方提案の有用性について、発表させていただきました。多職種の学会での発表は初めての経験でしたが、当院でのがん化学療法における取り組みの一部を、院内外の方々に知っていただく良い機会になったと考えております。
　発表にあたりお世話になった多くの方にお礼を申し上げます。

ミニバスケットボール競技者のパフォーマンス能力と身体能力との関係

理学療法士　平澤 耕史

　6月13日にキュポラ･フレンディアにて開催された「第９回川口市医学会総会」に参加し、「ミニバスケットボール競技者のパフォーマンス能力と身体能力との関係」という自身の研究内容について発表させていただきました。
　発表は他職種の先生方にもわかりやすい発表となるように、研究の詳しい内容というよりはスポーツ分野と理学療法士の関わりや、当科の目指すスポーツ分野での地域貢献の意義について説明させていただきました。
　理学療法士とスポーツ分野の一般的な関わり方は、フィールドで怪我をした選手が病院にやってくることで行われる病院内でのリハビリですが、当科では理学療法士が実際にフィールドに出向き行う活動を奨励しています。目的は様々ありますが、その中でも障害予防やパフォーマンスの向上は特にジュニアスポーツの分野において指導者や選手の保護者から要望があり、私の研究もそういった内容のものから派生したものです。理学療法士がフィールドに出ることの意義は、医学的知識と身体運動力学に基づいた詳細な動作分析と客観的データの統計学的分析による科学的根拠のあるトレーニングや動作指導が提案できることにあると思います。こういった活動を継続的に行い、今回のように発表していくことでより一層、理学療法士によるスポーツを通した地域貢献に繋がると考えています。
　今後もこの様な機会があればぜひ参加させていただき、他院･他職種の発表を聞くとともに、当科での取り組みを発表させて頂きたいと思います。
　発表にあたりお世話になりました多くの方に御礼申し上げます。ありがとうございました。

第5回連携施設懇談会を開催いたしました

平成27年3月6日(金)川口市民ホール『フレンディア』にて第5回連携施設懇談会を開催いたしました。

本会より、近隣医療機関の医師やスタッフの方々だけでなく、薬局・介護・訪問看護・地域包括支援センターの方々にご参加いただき、合わせて142名の来賓にご出席いただきました。

今回は、循環器科の氷見医師による『心大血管リハビリテーション』内科医長の河本医師による『当院における地域包括ケア病棟』の2題の講演に加え、救急部の新体制報告が行われました。

その後の懇親会では、日頃の患者様紹介において電話や文書のやり取りが多く、顔を合わせることが少なかった地域の先生方・訪問看護・ケアマネ・介護の方々と交流を図り、貴重な時間を過ごすことができました。

川口工業総合病院では、今後も定期的に連携施設懇談会を開催し、地域の先生方と共に、地域の医療に貢献していきたいと考えています。

内科医長 河本医師

循環器内科医長 氷見医師

心と体を癒します ~あったかいんだから~

「看護の日」とは、近代看護を築いたフローレンスナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。

21世紀の高齢化社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう全国の病院で様々なイベントを行っています。

当院でも平成27年5月23日(土)市民のための健康相談とふれあい看護体験を行いました。

健康相談では、身長・体重測定、血圧・血糖値測定また血管年齢測定、栄養士や理学療法士による健康相談を行いました。４４名の方が参加して下さり、「毎年楽しみに参加しています」という嬉しいお言葉も頂くことができました。

ふれあい看護体験は言葉の通り患者様に直接ふれ、看護ケアを体験していただくことです。

今回は11名の高校生が参加されました。白衣に着替え、今はほとんど見なくなったナースキャップをかぶると気分は一人前の看護師です。

病棟の看護師と一緒に患者様のケアを行ったり話をしたり、お互いの血圧や血糖値を測ってみたりと様々な体験をしていただきました。

「ありがとうと言ってもらえて嬉しかった」

「患者さんと話が出来て楽しかった」

「今回の経験で看護師になりたいと改めて思った」

懇親会の席でこんなに嬉しい言葉を聞くことができました。

担当した看護師からは「人に説明をする難しさを経験し自分自身も良い体験になった」との感想が聞かれました。

看護師は今も昔もとても厳しい環境で働いています。しかしそれ以上にやりがいのある仕事です。今回参加して下さったほとんどの生徒さんが将来看護師を目指していると聞いて現場の私たちはとても心強く思いました。

体脂肪測定、血圧測定

高校生の看護体験

消防避難訓練

平成27年2月28日(土)

災害時に備えて職員を対象に消防避難訓練を実施しました。

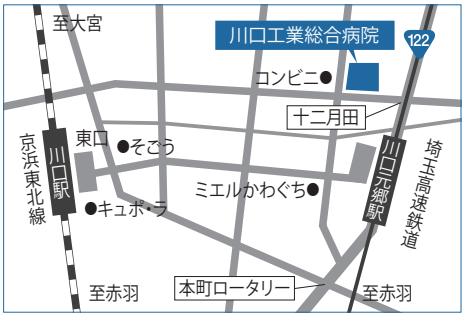
また、消防隊員の説明後に、水消火器訓練・煙体験を行ないました。今後も訓練時には、入院中の患者様、ご来院の皆様、ご近隣の皆様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

健康診断のすすめ

◎現在、当院では以下の健康診断を行っております。
◎年に一度は受けましょう！

健診種類	特定健診	国保人間ドック	社保人間ドック	就学･就職･一般健診	生活習慣病健診
対象年齢	40歳以上	30歳以上	無	無	無
料　金	○川口市国保加入者 基本項目:500円 心電図:400円 胸部レントゲン:500円 ○社保加入者 (協会健保のみ) 基本項目:1,480円 ○後期高齢者 (川口市民の方のみ) 基本項目のみ:500円	○川口市国保加入者 30～64歳迄:9,720円 65～74歳迄:6,480円 ○後期高齢者加入者 (川口市民の方のみ) 75歳以上:6,480円 ※オプションは別途追加料金がかかります。 ･ピロリ菌検査:4,320円 ･PSA(前立腺がん腫瘍ﾏｰｶｰ)測定:2,700円	56,160円 ※オプションは別途追加料金がかかります。 ･脳ドック:20,520円 ･胸部ＣＴ:16,200円 ･ピロリ菌検査:4,320円	15,000円前後 ※検査項目により異なります。	25,000円位
実施期間	H27年6月1日～ H28年2月29日	H27年6月1日～ H28年2月29日	年中	年中	年中
事前予約	必　要	必　要	必　要	必　要	必　要
受付方法	健康管理科にて予約をお取りします。 月曜～金曜日 (祝祭日を除く) 午後1:30～3:30迄にお問合せ､又は直接2階健康管理科へお越しください。	健康管理科にて予約をお取りします。 月曜～金曜日 (祝祭日を除く) 午後1:30～3:30迄にお問合せ､又は直接2階健康管理科へお越しください。	健康管理科にて予約をお取りします。	健康管理科にて予約をお取りします。	健康管理科にて予約をお取りします。

☆お問い合わせ先:048-252-4873健康管理科　月曜～金曜(祝祭日を除く)　午後1:30～3:30
☆上記金額に関しては､若干異なる場合もありますので､ご了承下さい。
☆補助金申請につきましては､加入先の健康保険組合にお問い合わせ下さい。
☆その他､各種健康診断も実施しております。



●JR京浜東北線「川口駅」下車　徒歩15分
●埼玉高速鉄道「川口元郷駅」下車　徒歩5分
●「川口駅」東口バス停11番･12番･14番乗り場(国際興行バス･東武バス)のいずれかに乗車[約7分]→「川口工業総合病院」下車

医療法人新青会
川口工業総合病院
KAWAGUCHI KOGYO GENERAL HOSPITAL
〒332-0031　埼玉県川口市青木1-18-15　TEL 048-252-4873　FAX 048-252-4865
http://www.kogyohsp.gr.jp/

診療科目 ■ 内科､循環器科､神経内科､消化器センター､外科､整形外科､リウマチ科､小児科､婦人科､眼科､耳鼻咽喉科､皮膚科､リハビリテーション科､麻酔科､健康管理科､救急科

広報委員長の編集後記

地域包括ケア病棟の内科担当医として１年が過ぎ､その間に常勤医師が10名も増え医局は42名の大所帯となった。麻酔科医が3人体制となり手術件数が伸び､泌尿器科外来を閉診して乳腺外科を新設するなど､当院は常に変遷･改革し続けている。地域から求められる医療をさらに提供できるよう生まれ変わっており､今後はどんな病院になるのだろうか､とても楽しみである。